

## 結核は過去の病気？ いいえ。「現代」の病気です。

医療や生活水準の向上により、薬を飲めば完治できる時代になりましたが、過去の病気と  
思っていたら大間違いです。今でも全国では1日に43人の新しい患者が発生しています。

### 平成30年中に新たに「結核」と診断・登録された人はどれくらいいるの？

	全国	山口県
新登録患者数 <新たに結核と診断され 登録された患者>	15,590人	160人
罹患率(人口10万対)	12.3	11.7

減ってきてはいますが、  
今でも静かにしぶとく  
流行っています。  
2020年までに罹患率  
10以下を目指しています。

### 結核になったらどんな症状がでるの？

- 咳が2週間以上続く
- 痰がでる
- 急に体重が減る
- 食欲低下
- 微熱が続く
- 胸痛
- 寝汗をかく
- 呼吸困難

なぜ？  
もしかしたら  
結核かも

### 2週間以上咳や痰が続くようでしたら、医療機関を受診しましょう。

早期発見は、本人の重症化を防ぐだけでなく、大切な家族や職場等への感染拡大を防ぐためにも重要です。

特にお年寄りは体のだるさや微熱が続いたり、急に体重が減ってきたりしたら、咳がなくても結核の可能性があります。心当たりのあるときは早めに医療機関を受診しましょう。

### 定期的に健康診断を受けましょう。

毎年1回は、健康診断を受けましょう。

結核だけでなく、他の肺疾患の早期発見につながる可能性があります。

結果が「要精密検査」の場合は、必ず精密検査を受けることが大切です。

65歳以上の人には、「感染症法」により結核検診の受診義務があります。

市で行われている「肺がん・結核検診」を利用できます。



結核は、病気について正しく知り、行動していればそれほど怖がる必要はありません。  
正しく知ることが予防の第一歩です。

山口県周南健康福祉センター 地域保健班 ☎0834-33-6425